



主な行事

一年を通じて様々な行事があります。
代表的な行事をいくつか紹介します。

行事の詳細は
こちらから！



1月 消防団始式



新年を迎え、地域の安全・安心を
祈願するとともに、消防団員等に
対する表彰も行います。

5・6月 消防操法大会



各消防団で可搬ポンプ操法技術
や救助技術を競い合います。

9月 総合防災訓練



東京都の総合防災訓練などに参
加し、応急救護や初期消火訓練
の指導等を行います。

10月 消防団点検



日頃の訓練成果の確認に合わせ
、地域住民の皆様に消防団の
活動を紹介しています。

11月 震災訓練



震災に備え、消防署と合同で参
集訓練や消火・救助訓練などを
行います。

12月 年末消防特別警戒



繁華街や重点区域の警戒を行
います。地域に密着した消防団の
重要な活動です。

入団の流れ

STEP
1

入団申込み

エントリーシートの登録や
最寄りの消防署に問合せ、
申請書類を受け取る。

STEP
2

入団手続き

申請書類を提出後、分団長と
の面談や健康診断を行い、入
団資格等の確認を行います。

STEP
3

あなたも 消防団員に！

面談等で入団可能と判断さ
れ、手続きが完了したら、あ
なたも消防団員です。



特別区消防団HP「首都東京を守る消防団」
の「東京消防団エントリーシート」から、いつ
でもどこでも入団の申し込みができます。

エントリーは
こちらから！



女性用

消防団のルーツ
江戸「町火消」が続けるDNA

協力：一般社団法人江戸消防記念会

町火消スピリット

熱き魂でわが街
首都を共に守る！



消防団員募集

特別区消防団
入 団 資 格
18歳以上の
健康な方
◆◆◆
23区内に
居住・勤務・通学
している方



※現役の消防団員がモデルをしています。

東京消防庁

特別区消防団への入団に関するお問い合わせは、フリーダイヤルまたは最寄りの消防署まで
0120-119-588 東京消防団
午前9時から午後5時まで（土・日・祝日を除く）
<https://tokyo23-syobodan.metro.tokyo.lg.jp>



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



街を守る町火消スピリット

頻発する火事から江戸の街を守るため、町人で組織された「町火消（まちびけし）」が消防団のルーツです。消防団は、そのスピリット「熱き魂」を現代に受け継ぎ、災害から東京の街を守っています。

もしもの時に備えることのできる私になりたかった！

入団のきっかけは？

もしもの時に家族や街のために備えることができるようになりたかったので、入団しました。

プライベートと活動の両立はできますか？

ほかの団員とも相談しながら、活動できるときに無理なく活動しているので、プライベートとも両立できています。

消防団で町火消スピリットを感じる瞬間は？

訓練や活動を通じて、仲間と一体感を得たときに感じます。

女性として消防団の活動に不安はありませんか？

ありません。
私の周りには女性団員も多くおり、女性が活躍できる役割も多いので安心して活動できます。



会社員
団員歴：9年

防災の知識や技術が
身につきました。



◆婦人科検診や講習なども充実◆

多くの女性が活動しています！

女性団員が年々増加

- ・女性の消防団員は年々増加！
- ・約3,000人が活動中！（在団員の約2割）



報酬・手当

[年額報酬] 42,500円～

[手 当] 出場1回につき 4,500円

（災害活動に従事した場合に限り出場1回につき9,000円）

報酬・手当支給の
モデルケースは
こちらから▼



さまざまな研修や講習

消防団活動を通じて応急救護技術などが身につくだけでなく、様々な研修や講習もあります。

[資格取得の研修] 小型船舶操縦士や陸上特殊無線技士など

[講習] 英会話技能講習や手話技能講習など

婦人科検診やその他処遇

[婦人科検診]

定期健診だけでなく、婦人科検診も受診できます。

だから女性も
安心して活動が
できます！

[公務災害補償]

活動中に負傷した場合の様々な補償

[退職報償金]

5年以上消防団活動を行った方へ退団時に支給

処遇の詳細は
こちらから▼



いろんな場面で
活躍できる！

様々なシーンで女性団員が活躍しています！

応急救護訓練指導



応急手当の仕方やAEDの使い方など、住民に指導を行います。

広報活動



防災週間や地域のイベントで火災予防の啓発活動を行います。

お祭りやイベント等の警戒活動



参加者が安心してイベントが楽しめるよう警戒活動を行います。

消防団の主な活動

平常時



- ◆災害活動訓練
- ◆防火防災訓練指導
- ◆応急救護訓練指導
- ◆地域の警戒活動

災害時



- ◆消火活動
- ◆救助活動
- ◆水防活動

消防団活動の
詳細は
こちらから▼

